



JLMDILPID034

2008年5月1日作成(第1版)

コード番号 A2C9920, A2C9921

Baxter

機械器具 74. 医薬品注入器
自然落下式・ポンプ接続兼用輸液セット

管理医療機器	
承認番号	20400BZY00131000
JMDNコード	70371000

インターリンクI.V.アクセスシステム
(輸液セット)

再使用禁止

【警 告】

- チューブを穿刺しないこと。
[空気塞栓を引き起こす恐れがあるため。]
- 中心静脈カテーテル、動脈カテーテルやその他の重要な箇所（偶発的な接続外れを起こした場合、重篤な症状もしくは死亡をまねく箇所）に使用されるラインと接続する場合は、ルアースリップアダプターを使用しないこと。
[偶発的な接続外れが起こった場合、失血、空気塞栓等の合併症あるいは重要な治療の中止により、重篤な症状さらには死亡にいたる恐れがあるため。]

コード番号	タイプ名	全長
A2C9920	20滴タイプ	150cm
A2C9921	60滴タイプ	150cm

(全長はおよその値です。)

【使用目的】

動脈路への薬液注入及び血液採取

【操作方法又は使用方法等】

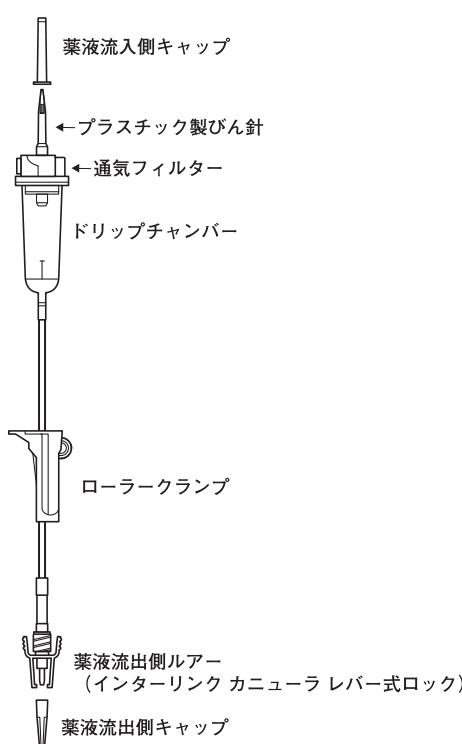
＜操作開始に際する注意＞

- 使用前に包装が開封されていたり、破損がある場合は使用しないでください。
- 使用前に本品に傷、割れ等使用上障害となるような問題がないことを確認してください。
- 輸送中、ルアー接続部分がチューブから外れかかっていることがあるかもしれません。使用前には、必ず接続部分がしっかりと締まっているか確認してください。
- 無菌的に操作してください。

【形状・構造及び原理等】

- 本品は滅菌済みであり、発熱性物質は含まれていません。
- 本品は、ポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用しております。
- 本品は、ガラス製、硬質プラスチック製および軟質プラスチック製輸液剤容器に適用します。
- 本品は天然ゴムを使用していません。

1. 本品を包装から取り出します。
2. ローラークランプを閉じます。
3. ガラス製又は硬質プラスチック製輸液剤に使用する場合は、ドリップチャンバー部通気フィルターのふたを開けます。輸液剤容器を下にして、プラスチック製びん針を垂直に挿入します。
注意：ガラス製又は硬質プラスチック製輸液剤容器への薬剤投与は、輸液セットを接続する前に行ってください。
4. 軟質プラスチック製輸液剤容器に使用する場合は、ドリップチャンバー部通気フィルターのふたを閉めて、プラスチック製びん針を挿入します。
注意：最適な輸液流量を得るために、使用する輸液剤容器に合わせて、ドリップチャンバー部通気フィルターのふたが開いているか閉まっているか確認してください。
5. ドリップチャンバーを指でゆっくり押しつぶして離し、ドリップチャンバーの約3分の1（T字ライン）まで輸液剤をためます。
6. ローラークランプを開きます。
7. 輸液セットをプライミングし、チューブ内の空気を取り除きます。
注意：本品内部には、絶対に空気が入らないようにしてください。



8. ローラークランプのローラーが最下部に達するまでローラークランプを閉じます。
 9. 輸液セットの薬液流出側ルアー（インターリンク カニューラ※レバー式ロック）を、インターリンク インジェクションサイトに挿入し接続します。なお、使用前に各部が確実に接続されていることを再確認してください。
- 注意：**中心静脈カテーテル、動脈カテーテルやその他の重要な箇所（偶発的な接続外れを起こした場合、重篤な症状もしくは死亡をまねく箇所）に使用されるラインと接続する場合は、ルアースリップアダプターを使用しないでください。
10. 適切な輸液流量をセットするために、毎回、ローラークランプのローラーが最下部に達するまでローラークランプを閉じてから、ローラークランプを開きます。開放状態から、ローラークランプを調整する場合には、同様な方法を繰り返してください。

＜使用方法に関する使用上の注意＞

1. チューブ又は接続部分を引っ張る等、過度の負荷をかけないでください。チューブ接続部分から漏れを生じる恐れや、チューブ又は接続部分が外れる恐れがあります。
 2. ローラークランプで流量を調節、又は閉じた後に、チューブを引っ張る、又はチューブが患者の身体の下に挟まる等、ローラークランプが動くような過度の負担をチューブにかけないでください。流量が変化する可能性があります。
- ・ 本品の交換は、CDC（米国疾病管理センター）の血管内留置カテーテル関連感染予防のためのガイドラインに従って行ってください。

※インターリンク カニューラは、日本ベクトン・ディッキンソン株式会社の製品です。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

医薬品の添付文書を確認後、使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

直射日光を避け、乾燥した涼しい場所で室温にて保管してください。

2. 使用期限

5年間（自己認証による）

【包装】

コード番号	包 装 单 位	
	製 品	臨床試用医療機器
A2C9920	50個入	10個入
A2C9921	50個入	10個入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称 及び住所等】

バクスター株式会社

〒104-6009 東京都中央区晴海一丁目8番10号

連絡先：03(6204)3900（夜間・休日伝言承り電話）

製造業者：バクスターヘルスケア社シンガポール工場（シンガポール）

Baxter Healthcare S.A. Singapore Branch (Republic of Singapore)

BAXTER及びインターリンクはバクスター・インターナショナル・インクの登録商標です

製造販売元

バクスター株式会社

東京都中央区晴海一丁目8番10号

JLMDIL-PID034